

第14回
富士山百景写真コンテスト
2019年度



| グランプリ「暁に滝雲流れる」



| 金賞「光る雲」



| 金賞「春の日溜り」



III 前期基本計画

第2部 各論

基本目標1 安心できる暮らしを守るまち

基本目標2 次代を担うひとを育むまち

基本目標3 支え合い健やかに過ごせるまち

基本目標4 豊かな環境を保ち継承するまち

基本目標5 活力を創り高めるまち

基本目標6 魅力を活かし人と人を繋ぐまち

基本目標7 快適な暮らしを続けられるまち



「各論」の見方



基本目標

「めざす都市像」を具現化するための7つの基本目標がタイトルになっています。

政策分野

基本目標に繋がる政策分野を表しています。

将来のまちの姿

政策を推進した結果、本市がどのような姿になっているかを表しています。

現状と課題

この政策分野の政策を推進する理由となる、本市の現状と課題を表しています。

基本方針

課題を解決するための基本的な考え方と政策の方向性を表しています。

施策

基本方針を踏まえた具体的な取組内容を表しています。

基本目標 1 安心できる暮らしを守るまち

政策分野 ① 危機管理

将来のまちの姿 地震や風水害などへの備えが充実した 災害に強いまち

1 地震対策の強化



南海トラフ地震の発生や津波の襲来が想定される中、高齢化の進行や外国人人口の増加など地域の状況が激しく変化しており、その変化に対応するため共助の取組を強化することが求められています。

2 豪雨等対策の強化



近年、局所的な集中豪雨など大規模自然災害が増加し、甚大な被害が発生する恐れがあることから、河川や水路等の総合的な対策を実施とともに、市民一人ひとりが、災害リスクを把握した避難行動をとることが必要です。

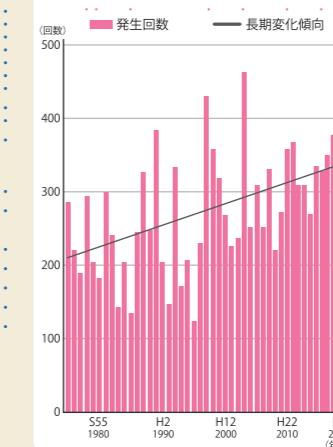
3 危機管理体制の強化



緊急時の避難情報や支援情報を、だれもが確実に入手できるよう、多様な手段や主体による情報提供の充実が求められているとともに、災害発生時及び復旧期における被災者の支援を強化する必要があります。



1時間降水量50mm以上の年間発生回数(全国1,300地点当たり)



主な取組

施策ごとの具体的な取組内容を表しています。

成果指標

この政策分野の成果を示す指標であり、総合計画モニターへのアンケート調査により現状値を把握しました。上段は5を最高評価とした5段階評価の平均点、下段は同じ5段階評価で4, 5と回答した総合計画モニターの割合を示しています。目標値は、それに対する令和8(2026)年度の値を示しています。

構成事業

主な取組を実施する事務事業を表しています。

49

1.2.3の項目はそれぞれ縦方向
に対応しています。

※1 SNS : Social Networking Service の略称で、登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービス。

SDGsアイコン

当該施策が寄与するSDGsの17の
ゴールを表しています。

Ⅲ 前期基本計画
第2部 各論

基本目標 1 安心できる暮らし
基本目標 2 適度なまちのひとと
基本目標 3 適切なまちのまち
基本目標 4 継続的な環境を守るまち
基本目標 5 高めの力をもち
基本目標 6 人とともに生きがい
基本目標 7 快適な暮らしを

50